

4月20日（月） 2026年度春季リーグ戦第3節3回戦

【試合結果】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
阪公大	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2
神医大	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1

大阪公立大学(3塁側)

対

神戸医療未来大学(1塁側)

【打者成績】

打順	守備	名前	学年	出身校	打数	安打数	打点	
1	中	根来	4	府立生野	5	1	0	
2	遊	林	3	大阪明星	5	4	0	
3	指	前田	4	須磨学園	3	1	0	
	打指	中澤	2	丸亀	1	1	1	
4	一	菱田	3	関西大倉	5	1	0	
5	左	上岡	3	泉陽	5	2	0	
6	二	田中大	3	彦根東	4	1	0	
7	三	越智	2	乙訓	5	1	0	
8	捕	小田	3	一条	2	0	0	
9	右	野田	3	須磨学園	3	0	0	
投		吉岡	4	大阪明星	-	-	-	
合計	三振	四死球	犠打・犠飛	併殺打	盗塁	打数	安打数	打点
	14	4	2	1	0	38	12	1

【打者成績】

打順	守備	名前	学年	出身校	打数	安打数	打点	
1	二	石川	4	小松	4	2	0	
2	中	廣瀬	4	高知中央	4	1	0	
3	捕	岩本	3	山梨学院	4	0	0	
4	左	林	2	東農大二	3	1	1	
5	指	黒木	3	日本航空	3	0	0	
	走	中川	4	滋賀学園	0	0	0	
6	遊	山口	3	社	4	0	0	
7	一	児嶋	3	美来工科	3	0	0	
8	右	合田	3	箕面学園	3	1	0	
9	三	岩城	3	彩星工科	3	1	0	
投		爲則	2	市立和歌山	-	-	-	
		八田	4	広陵	-	-	-	
		山田悠希	3	山梨学院	-	-	-	
合計	三振	四死球	犠打・犠飛	併殺打	盗塁	打数	安打数	打点
	2	2	1	1	0	31	6	1

【投手成績】

名前	回数	投球数	打者数	打数	被安打	奪三振	四死球	失点	自責点
吉岡	9	107	34	31	6	2	2	1	1
合計	9	107	34	31	6	2	2	1	1

名前	回数	投球数	打者数	打数	被安打	奪三振	四死球	失点	自責点
爲則	3 2/3	89	21	17	6	5	3	1	0
八田	4 1/3	85	19	17	5	8	1	1	1
山田悠希	1	20	4	4	1	1	0	0	0
合計	9	194	44	38	12	14	4	2	1

【選評】

ここまでの試合で培ってきた経験を糧に、必ず勝ち点を掴み取るべく全力で臨みました。

まず初回、先制点を狙う攻撃は一死から林（工3・大阪明星）、前田（現4・須磨学園）、菱田（農3・関西大倉）の3連打で満塁とすると、続く上岡（工3・泉陽）の放った打球が相手の失策を誘い、幸先よく1点を先制します。

さらに2回表、小田（医3・一条）、野田（現3・須磨学園）がともに四球を選び、根来（経4・府立生野）の安打で無死満塁とします。しかし、あと一本が出ず追加点とはなりません。

一方、本日の先発は吉岡（法4・大阪明星）。初回、一死から安打を許すも、後続をしっかりと打ち取り無失点。2回には林の好守など味方の堅い守備にも支えられ、三者凡退に抑えます。

追加点が欲しい攻撃は3回に上岡、4回に林が安打を放ちますが、得点には結びつきません。さらに5回表、田中大（経3・彦根東）の安打と相手の失策でチャンスを作ると、小田の犠打で二死二三塁。しかしここも後続が倒れ、無得点に終わります。それでも攻めの姿勢を貫き、相手に流れを渡しません。

吉岡は5回まで走者を許しながらも、小田の盗塁刺にも助けられ、要所を締めて無失点に抑えます。しかし6回裏、先頭打者に安打を許すと、犠打で得点圏に進めます。その後、相手の4番打者に適時打を浴び、同点に追いつかれます。

取り返したい攻撃は8回表、小田が四球で出塁し、好調の林が本日4本目の安打を放ってチャンスを広げます。この場面で打席を託されたのは代打中澤（工2・丸亀）。粘った末に9球目で捉えた打球はセンター前への適時打となり、1点を勝ち越します。

8回裏、吉岡は先頭打者に安打を許すと、犠打で一死二塁のピンチ。しかし、続く打者の打球を林が冷静に処理し、飛び出した二塁走者をタッチアウト。さらに一塁へ送球して打者も封じ、併殺打で無失点に抑えます。

9回表、二死から越智（経2・乙訓）が安打を放つものの、追加点とはなりません。

何としても守り切りたい最終回、この日も好投を続ける吉岡がマウンドに上がります。一死から味方の失策で走者を許しますが、落ち着いた投球で着実にアウトを積み重ね、9回1失点、107球の完投で試合終了。2-1で勝利し、勝ち点を1と致しました。